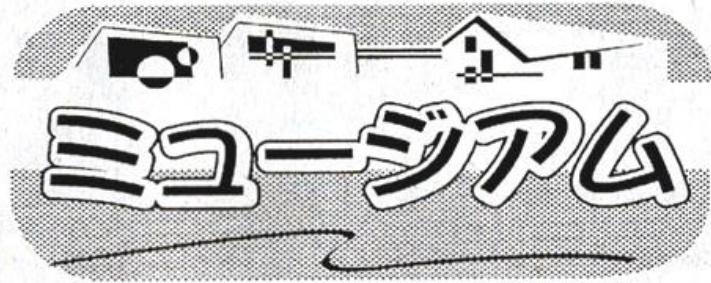


2017年（平成29年）10月18日 水曜日

愛知学院大学歯学部  
歯科資料展示室

11月8日は「いい歯の日」。「い（1）い（1）歯（8）」の語呂合わせから、1993年（平成5年）に日本歯科医師会が制定した。

戦後の新制大学制度発足後、日本で8番目の歯学部として、61年（昭和36年）に設置された愛知学院大学歯学部。「高齢化社会において楽しく、生きがいのある人生を過ごすには、歯や口を含め身の健康づくりが重要である」との考えの下、その活動を支援するため、86年に同大学図書館分館に「資料展示室」を設置。95年には歯学部創立35周年記念事業として



歯・その1 418

合器（こうごうき）のコレクションは、世界的にも例を見ない貴重なものという。また生物多様性の研究として、ニホンカモシカの頭骨標本を収集、保存。その数は1400個体に上るといふ。

来年3月31日まで、特別展「ムシ歯予防 昭和のポスター展 part・2」も開催している。



「歯科資料展示室」が誕生。2009年にリニューアルオープンした。

歯科に関する診療器具や国内外の歯の清掃用具など、歴史的資料を数多く展示。中でも人の顎の動きを再現する咬

所在地 名古屋千種区楠元町1ノ100（愛知学院大学楠元キャンパス）歯学薬学図書館情報センター1階 電話 052（751）2561 ▼アクセス 名古屋市営地下鉄東山線本山駅下車、徒歩約8分 ▼開館時間 火・金曜日。10時～16時 ▼入館無料。